

# 平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年5月13日記入

基本目標	Ⅱ ▼ ゆとりあるみどり豊かな環境共生都市をめざして	施策コード	25120
政策名 (基本目標)	基地全面返還の実現をめざします	評価担当課	企画部 ▼
基本施策名 (節名)	基地の早期返還と市民のための跡地利用の実現		渉外課
施策名	計画的な跡地利用	課長名	小湊洋一

## 1 施策の概要・目的

留保地については、周辺環境との調和を図りつつ、市民優先の跡地利用を促進するとともに、市内米軍基地の跡地利用構想等を策定し、着実な返還運動の取り組みを行っていく。

## 2 施策の現状

留保地(17.5ha)については、1haは市立博物館として処分済みだが、他の16.5haについては、未処分である。現在、国において、民間への処分等について検討中である。  
跡地利用構想等については、現在、相模総合補給廠跡地利用構想を策定中で、平成15年度完成予定である。

## 3 総事業費及び人員

### (1) 施策に要している総事業費

8,079 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

### (2) 市民1人当りの事業費

13 円/人……人口は、61.6 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

### (3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 116 番目です。

### (4) 施策に要している人員

0.63 人……構成事務事業全体の人員合計

## 4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値		目標	
			現状	目標	目標年度	
指標1	留保地の処分率 処分用地÷留保地全体面積 *100	市民優先の跡地利用の実態を把握する	現状	1 ha 単位	0 50 100	目標年度
			目標	18 ha 単位		20
指標2	相模総合補給廠跡地利用構想策定の進捗率 市民委員会等の開催済回数÷予定回数	相模総合補給廠跡地利用構想の策定状況を把握する	現状	11 回 単位	0 50 100	目標年度
			目標	14 回 単位		15
指標3			現状	単位	0 50 100	目標年度
			目標	単位		達成度
						%

## 5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

市民優先の跡地利用を促進していくために、跡地利用構想の策定や地元自治体のまちづくり計画に整合した留保地処分の誘導は必要である。

6 有効性…期待される効果があがっているか

具体的な跡地利用構想を示すことにより、返還の必要性がより強調される。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

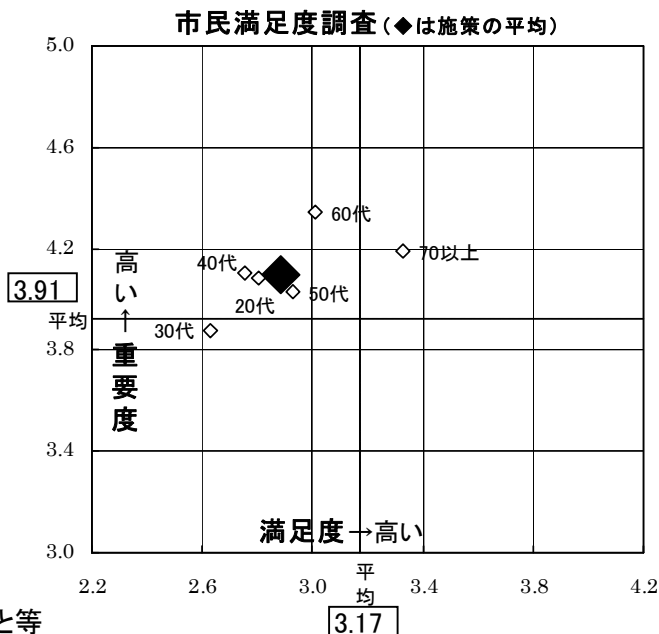
跡地利用構想策定において、市民意向の把握を様々な形で行っているが、広報紙への掲載や公民館・出張所に市民意見を募集するポストを設置するなど、極力、経費が節減されるよう努めた。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

- ◆この施策の満足度は、2.886で、調査した51施策の中で49番目です。
- ◆この施策の重要度は、4.098で、調査した51施策の中で17番目です。
- ◆この施策の改善要望度は、0.857で、調査した51施策の中で6番目です。

◇年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、30歳代で最も低くなっています。重要度は60歳代で最も高く、30歳代で最も低くなっています。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

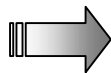


9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

留保地の処分について、現在、国で民間への売却が検討されているが、民間売却された場合、地元自治体のまちづくり計画等が尊重された土地利用ができるのか。  
また、留保地の処分で障害となっている有償譲渡については、他の法令との均衡がとれない。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充する
<input type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

留保地の処分については、原則、公共用途に限定するとともに、地元自治体取得する場合は、軍転法との均衡から無償とするなどの措置を講ずるよう国に強く働きかけていく。  
また、補給廠の跡地利用構想については、社会情勢の変化に対応するため、市総合計画の改定に合わせ、見直すこととする。

11 2次評価

説明
<input type="checkbox"/> A
<input checked="" type="checkbox"/> B
<input type="checkbox"/> C

12 外部意見

説明

跡地利用については市民意見の反映を充分に行うとともに、市民とのパートナーシップによる周辺環境と適合した土地利用計画を進めるべきである。

施策名 計画的な跡地利用

施策コード 25120

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要								策中の優先順位	
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性		今後の進め方
相模総合補給廠跡地利用構 想策定事業	渉外課	15	8,079	0.63	AAA	A	A	A	/	/	A	A	継続	1

合計 1 事務事業 8,079 千円 0.63 人 平成14年度評価：達成度、必要性、効率性、有効性、代替性、満足度  
 平成15年度評価：達成度、必要性、効率性、有効性、公平性